

# 新製品のご案内 都営6000形

(1/80 16.5mmゲージ金属キット)

## ◆プロトタイプについて

都営地下鉄6000形は、昭和43年の都営地下鉄6号線(三田線)志村駅(現・高島平駅) - 巢鴨駅間開業と同時に運用を開始したセミステンレスの車両です。  
都営地下鉄の車両では初めて全長20m・4扉の車体が採用されました。昭和44年に鉄道友の会ローレル賞を受賞しています。  
1次車の登場時は、4両編成でした。  
2次車以降では、6両で登場、屋上モニターの形状が異なり外形上の差異となっています。  
その後1次車が6輛化される際には、3、4号車に2次車を挟む形となりました。  
よって、編成の中に屋上モニター高さの違いが生じる結果となっています。

2022年2月下旬発売開始予定。

組合せで、以下の編成バリエーションが楽しめます。

東京都交通局製品化許諾申請中

1次車 4両編成(登場時): 1次車先頭2両 + 1次車中間2両

1次車 6両編成 : 1次車先頭2両 + 1次車中間2両 + 2次車中間2両

2次車 6両編成 : 2次車先頭2両 + 2次車中間2両 x 2セット 冷房改造対応です。クーラーは取り外せます。

先頭車2両セット 1次車2次車、各 ¥54,000 (税別本体予価)



都営6000形 1次車 1号車 N20



都営6000形 2次車 6号車 N20



中間車2両セット 1次車2次車、各 ¥38,000 (税別本体予価)



秩父3両セット パンタグラフ搭載改造された中間車を含むセットです。¥68,000 (税別本体予価)



←-誕生 秩父デハ5001-4 先頭車6000形 1号車 N10

秩父デハ5001-4 先頭車6000形 6号車 N20 秩父でパンタグラフを降格した状態

## ◆キット概要

前面ロスト、洋白エッチング抜ボディーの構成です。  
側面のコルゲートは、3枚重ねで細密に表現しました。  
前面も同様の金属色で、未塗装状態でもステンレス車体を表現できる事が特徴となります。  
もちろん、塗装で仕上げても結構です。  
屋上ベンチレータ、クーラー、床下機器は、ホワイトメタル製ですべてキットに含まれます。動力関係は、キットに含まれません。  
その他パンタグラフ、台車、カブラー等が必要となります。  
台車は、日光製 KD-71 が近似台車です。  
パンタグラフは、PT42が対応します。取付ピッチ 16 x 14mm



秩父デハ5001-4 先頭車6000形 6号車 N20 2両目→

**MEDIA** 株式会社

メディアリンクス株式会社 鉄道模型部

〒189-0013 東京都東村山市栄町2-24-15

グランドール久米川 1F

TEL 042-313-3821 FAX 042-313-3822

E-mail mlinks@ttrim.or.jp

ホームページURL www.ttrim.or.jp/mlinks/masterpiece/

製品名	JANコード	予価 (税別)	ご注文数
都営6000形1次車先頭車2両セット	4948630311942	¥54,000	PS
都営6000形2次車先頭車2両セット	4948630311959	¥54,000	PS
都営6000形1次車中間車2両セット	4948630311966	¥38,000	PS
都営6000形2次車中間車2両セット	4948630311973	¥38,000	PS
秩父5000系 (元三田線6000形) 3両セット	4948630311478	¥68,000	PS